

開場 13:30

2022年2月5日(土) 14:00~16:00

敵基地攻撃と日米一体化 ～踏み越える専守防衛～ 半田滋 (防衛ジャーナリスト)



岸田首相は、我が国がいわゆる敵基地攻撃能力を保有することを積極的に検討する姿勢を示し、2022年度末までに「国家安全保障戦略」を改定し、敵基地攻撃能力の保有を明記することを検討しています。

日本は、憲法9条に基づく専守防衛のもと、戦後76年間にわたり戦争に参加しない歩みを続けてきました。しかしながら、2015年、新安保法制法が強行成立したことにより、アメリカの戦争に参加することができるようになり、また、従来は持ち得ないとされていた攻撃型兵器の保有がすでに進められてきています。もはや専守防衛の枠組みは破壊されつつあるのです。今後、さらに敵基地攻撃能力の保有が進められるならば、ますます日本が戦争に直面する危険性が増えるのではないのでしょうか。

長年にわたり自衛隊の取材を続けてきた半田さんの講演を聞き、日本が選ぶべき国家のあり方について一緒に考えましょう。

岡山弁護士会 2階大会議室

No.28

シリーズ憲法講演会

& 公式YouTubeチャンネル



No.29

「核兵器も戦争もない世界」 を創るために 大久保賢一 (弁護士)



核兵器の開発、製造、保有、移転、使用又は使用の威嚇など禁止する核兵器禁止条約は2017年7月国連総会において122か国の賛成で採択され、2021年1月22日発効しました。2021年9月24日現在86か国が署名し、56か国が批准しています。

しかし、広島と長崎に原子爆弾を投下され、非核三原則を国是としてきたわが国の政府は「核兵器を直ちに違法化する条約に参加すれば、米国の核抑止力の正当性を損ない、国民の生命・財産を危険にさらすことになり、日本の安全保障にとって問題」として署名を拒んでいます。

条約に署名することが国民の生命・財産を危険にさらすことになるのか、考える機会としてこの講演会を企画しました。

開場 13:30

2022年3月26日(土) 14:00~16:00

シリーズ憲法講演会 No.28
敵基地攻撃と日米一体化～踏み越える専守防衛～

2022年2月5日(土)
14:00～16:00
(開場 13:30)

講師 半田滋 (防衛ジャーナリスト)

1955年(昭和30)年生まれ。防衛ジャーナリスト。元東京新聞論説兼編集委員。獨協大学非常勤講師。法政大学兼任講師。92年より防衛庁取材を担当している。前橋地裁と横浜地裁に引き続き、2021年7月28日、岡山地裁で行なわれた安保法制違憲訴訟の証人尋問において、専門家証人として証言した。

2007年、東京新聞・中日新聞連載の「新防人考」で第13回平和・協同ジャーナリスト基金賞(大賞)を受賞。著書に「変貌する日本の安全保障」(弓立社)など多数。



シリーズ憲法講演会 No.29
「核兵器も戦争もない世界」を創るために

2022年3月26日(土)
14:00～16:00
(開場 13:30)

講師 大久保賢一 (弁護士)

1947年生
東北大学法学部卒業
法務省人権擁護局などに勤務
1974年弁護士登録 埼玉弁護士会所属
日本弁護士連合会憲法問題対策本部核兵器廃絶PT座長
日本反核法律家協会会長
自由法曹団原発問題委員会委員長
核兵器廃絶日本NGO連絡会共同代表
ノーモアヒバクシャ記憶遺産を継承する会理事



ご参加時の注意事項

※新型コロナウイルス感染拡大の状況に応じて、会場が使用できない場合があります。
その場合はYouTube配信のみとなります。

岡山弁護士会ウェブサイトの「お知らせ」に掲載しますので、来場前にご確認お願いいたします。

※体調が悪い方のご参加はご遠慮ください。入場前に検温・手指消毒していただき、マスクを着用していただきます。

※YouTube生中継終了後も岡山弁護士会公式YouTubeチャンネルで視聴できます。

※YouTube視聴にはインターネット接続が必要です。

※映像の視聴となるため、データ通信量の消費にご注意ください。



岡山弁護士会
ウェブサイト



岡山弁護士会

検索

主催/岡山弁護士会 共催(予定)/日本弁護士連合会、中国地方弁護士会連合会

お問合せ/岡山弁護士会 岡山市北区南方1-8-29 | TEL086-223-4401 | URL <https://www.okaben.or.jp/>